

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	14(8)	グループホーム協会に登録していないこともあり、情報量が少ない。また、同業者同士で直接交流する機会も殆どなく、周りの状況把握が薄くなっている。	同業者と交流を図ることで、自分たちの今おかれている立場や現状を把握し、今後の業務に活かし、サービスの向上を図っていくよう努める。	グループホームが関係する研修やその他、施設職員研修に参加し、職員同士の交流を図っていく。また、市内の同業者と連絡を取り、ネットワークを作り相互訪問等の活動をおこない、情報交換を行っていく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。